

# CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市南区仁保新町2丁目計画 新築工事	階数	地上7F
建設地	広島県広島市南区仁保新町2丁目2020-9	構造	S造
用途地域	第一種住居地域・近隣商業地域・準防火地域	平均居住人員	115 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年6月 予定	評価の実施日	2025年11月19日
敷地面積	943 m <sup>2</sup>	作成者	関塚 宏昌
建築面積	469 m <sup>2</sup>	確認日	2025年12月4日
延床面積	3,063 m <sup>2</sup>	確認者	松野 行雄



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

**標準計算**

①参照値: 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 76%

③上記+②以外の: 76%

④上記+: 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 1.6	スコア = 3.2
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> BPI <sub>m</sub> =0.66。// BEI <sub>m</sub> =0.72 // 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。// ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が76%。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 配管内配線により構造材・仕上材を痛めずに更新・修繕ができる。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される